

生活目標
 年間重点目標 あいさつをしよう
 5月生活目標 あいさつをしよう



5月の行事予定	
1	日
2	月 読書週間 (13日まで)
3	火 憲法記念日
4	水 みどりの日
5	木 こどもの日
6	金
7	土
8	日
9	月 1年授業参観⑤ (13:00~) 学校説明会 PTA総会
10	火 クラブ
11	水 シャッフル読書 尿検査 (全校) 読書タイム 代表委員会
12	木 運動会児童打ち合わせ 5.6年(6校時) 歯科検診3年 2年1組・2年2組
13	金 登校班別下校
14	土
15	日
16	月 集会 (中休み)
17	火 委員会
18	水
19	木 歯科検診1年 個別 6年3組
20	金
21	土
22	日
23	月 運動会全体練習 (1) 1・2校時
24	火 運動会全体練習 (1) 予備日 1・2校時 クラブ
25	水 運動会全体練習 (2) 1・2校時
26	木 運動会全体練習予備日 (2) 1・2校時
27	金 運動会前日準備 5.6年 4年生以下 13:00 下校
28	土 春季大運動会
29	日 運動会予備日
30	月 届け出による休業日
31	火

学校説明会・PTA総会について
 5月9日(月)に体育館において、学校説明会とPTA総会を行います。
 学校説明会 14:10~14:50
 PTA総会・委員総会 14:50~15:20

集団下校について
 5月13日(金)の登校班別下校は、14:20に帰宅距離の長い地域から出発します。

テストメールについて
 5月10日(火)10:00頃にテストメールが配信されます。正しく登録されているかご確認ください。

学校納入金について
 5月12日(木)までに川崎信用金庫への入金をお願いいたします。引き落としができなかった場合は、5月27日(金)に引き落としとなります。期日を過ぎますと現金を学校にお持ちいただいたの納入となりますのでご注意ください。

運動会の応援グッズについて
 うちわを使用しますので、5月13日(金)までに学校へ持たせてください。

学校訪問カウンセラー (SC) について
 昨年度に引き続き、本校の担当は、宮井里佳先生になりました。
 お子さんのことで気にかかっている悩み、不安なことなど、どんなことでもお気軽にご相談ください。訪問日程は、毎月の学校だよりでお知らせします。希望者が多い場合は、時間の調整がありますので、前日までに児童指導専任の大関にご相談ください。
 なお、学校を通して相談しにくい場合は、榎町中学校相談室(543-8251)にメッセージを残しておいてください。スクールカウンセラーより折り返し、ご連絡をさし上げます。担当 大関

セクハラ相談窓口
 ○校内、子どもに関するもの
 大河内裕子(副校長) 高島典子(養護教諭)
 ○一般相談窓口
 総合教育相談センター 671-3726~8

水筒について

5月~9月末の気温が高い日には、水分補給のため、水筒をもって登校してもよいことになっています。約束は次の通りです。

- ペットボトルではなく、水筒にいれてくる。
- 中身は、お茶か水を入れてくる。
- 休み時間に飲む。
- 給食中は飲まない。
- 他の人と回しのみはしない。
- 登下校途中は飲まない。

学校だより 5月号

平成28年4月30日発行



東風

横浜市立綱島東小学校

おはようございます！！

学校長 荻原 規彦

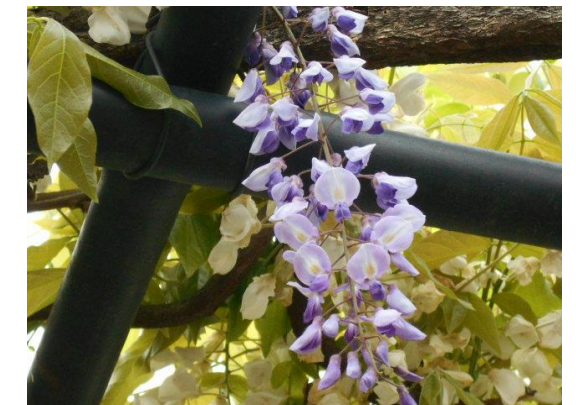
「おはようございます！！」今年も山本PTA会長や児童支援専任の大関先生と一緒に東門に立ち、登校してくる子どもたちにあいさつをしています。大河内副校長先生は、交差点で子どもたちに声をかけながら見守り、担任の先生は、昇降口に立ち子どもたちを出迎えているのが綱島東小学校の朝の風景です。新しい登校班となって、上級生は1年生の面倒を見ながら、1年生は懸命に上級生についていながら、登校しています。

大きな声であいさつをしているのですが、あまりあいさつが返ってきませんでした。そこで試しにしゃがんで子どもたちと同じ目の高さになると、子どもたちからあいさつをしてくれることが格段に増えました。ホントにびっくりするくらいほとんどの子どもが自分たちの方からあいさつをしてくれます。上からの「おはようございます」では、自分ごとと捉えず、BGMのように聞こえていたのかもしれませんが。子どもと話をするときには、目の高さを合わせると先輩から教えてもらったことを改めて実感しました。もちろん、声が上からしても自分事ととらえて、きちんとあいさつできることは必要です。まずは、やってみる、そして続けることも必要と考えます。

先日はうれしいことがありました授業参観の代休の中学生が、朝来て後輩たちに「歩道に入って！」などと声をかけてくれたのです。子どもたちは「あれ？」と言いながらも懐かしそうにあいさつをしていました。

熊本・大分の地震には、改めて『天災は忘れたころにやってくる』を思い知らされました。学校を預かる立場のものとしては、子どものこと、学校のこと、避難所のことなどいろいろと思いがめぐってきます。もし、今大きな地震が起こったら、すぐに何をすべきか、次に何をすべきかを考えます。考えた通りにはうまくいかないでしょう。でも考えて、準備をしておくしかありません。

子どもたちには「自分の命は、自分で守る」「お互いに助け合う」という「自助・共助」をいつも伝えていきます。東日本大震災と違って今回の震災は、今の私たちの生活には大きな影響は出ていません。だからこそ震災に合わせた方々のことを思い、もし地震があったらどうするのか、今の自分に何ができるのかを問うていきたいと思えます。



綱島東小の体育館の裏の藤の花